



未来目線

1月10日、アンバーホールで市成人式が開かれ、495人のうち392人が参加しました。未来を見据え、夢と希望に胸をふくらませる新成人は、人生の新たな門出を迎えました。(関連記事10～11頁)

2 2010
月1日号
No. 94

主な
内容

バスに力を..... 2～5頁
市政懇談会..... 6～7頁

税の申告受付相談..... 8～9頁
成人式..... 10～11頁

バスに力を

JRバスの路線廃止から2年。平成20年4月に市民バスが誕生してからも、利用者の減少は続き、市が負担するお金は増えてきています。厳しさを増す市民の「足」。皆さんに支えられている市民バスを10年後、20年後も運行し続けていくためには、皆さんの利用が必要不可欠です。バスに力を一。本号では路線バスの現状について、お知らせします。(5ページまで)



久慈病院から市民バスに乗り込む乗客。バスは通院にも欠かすことのできない交通手段です

表1 市が負担した運行経費の推移

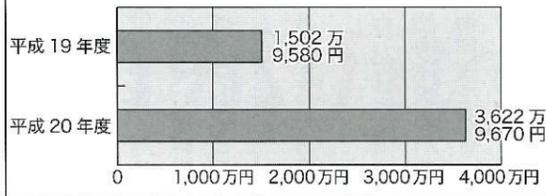


表2 路線バスの利用者数の推移

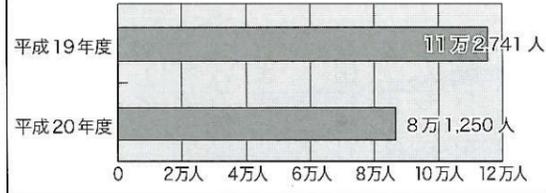


表3 市民バスの利用者数の同月比(12月末現在)

	平成20年度	平成21年度	比率
侍浜方面	10,911人	8,550人	78.4%
夏井方面	3,765人	3,625人	96.3%
小久慈方面	5,870人	5,499人	93.7%
市街地方面	20,129人	20,290人	100.8%
山根方面	6,740人	6,445人	95.6%
小袖・久喜方面	13,951人	13,140人	94.2%
合計	61,366人	57,549人	93.8%



車内は空席。厳しい利用状況が続いています

減る利用者、かさむ運行経費

厳しい現実

「バスを無くすわけにはいかない」。市は廃止路線の代替運行を行うため、従来のバス路線を基本としながら、利用者の利便性を高めようと、新しいバス路線の運行計画を急ピッチで進めました。少子化や自家用車の普及などでバス利用者が減少する中、平成20年4月1日、市民の「足」を確保するための市民バス「のねっとKUJI」は誕生したのです。

負担は倍 年間3千万円超

市民バスは、市内3社に運行を委託し、久慈駅や県立久慈病院を中心に各地域を結ぶよう11路線を運行しています。料金は130円からと、従来の金額を維持し、利用者

ふくれ上がったしまったのです。(表1)

利用激減 厳しい状況続く

昨年度、市が夏と冬に行ったバス利用者へのアンケート結果によると、利用者は60代以上の女性を中心に、通院や買い物バスを利用する主な理由となっています。自家用車を持たない方などの生活の足となるバスですが、利用者は年々減るばかりです。

平成19年度、JRバスの利用者は約11万2千人。市民バスとなった平成20年度、運行路線や便数が若干変わったこととありますが、わずか1年で約8万1千人まで激減してしまいました。(表2)

本年度も厳しい状況が続いています。12月末現在、多くの路線の利用者数は前年度並か微減となっていますが、侍浜方面のバス利用者数は前年同期比で78.4%と大きく落ち込んでいます。(表3)

利用者が減り続ける厳しい現実。今、バスは危機を迎えています。

の負担が増えないように配慮しています。

委託期間は平成22年度までで、業者との契約額は年間約3千300万円です。しかし昨年度は、侍浜、小久慈、小袖・久喜方面を走るバスの運賃収入が見込みを下回ったため、市は約300万円をさらに負担し、運行経費の総額は約3千600万円にのぼりました。

一部路線のみ市でバスを運行した平成19年度、市が負担した経費は約1千500万円でした。市民バスとなった平成20年度、経費は2倍以上に

路線廃止 逆風の中で誕生

毎日、市内を走る何台もの路線バス。買い物や通院、通学など、わたしたちの生活にとってバスは欠かせない存在です。走っていることが当たり前のように感じるほど、バスは、わたしたちの生活に溶け込んでいます。

平成19年2月2日、そんなバスの存在が大きく揺らぎました。国鉄バス時代から半世紀の間、バスの運行を担い続けてきたJRバス東北株が「久慈管内のバス路線を廃止したい」と市に申し出たのです。市は路線存続を要望しましたがが受け入れられず、平成20年3月31日をもって管内7路線あったJRバスは廃止となりました。

資源活用 観光企画で活路

市は本年度、バス利用者を増やそうと、路線内の自然景観やイベントなどの観光資源を生かした路線バスツアーを、8月から毎月企画しました。

10月24日には、久慈駅から久慈海岸線のバスに乗って小袖海岸まで行き、ウォーキングで久慈駅に戻るツアーを開催。参加者の中には、盛岡市から参加した方もいました。

参加者からは「景色がすばらしい」「また企画してほしい」との声が聞かれるなど、ツアーは手応えを感じられるものでした。

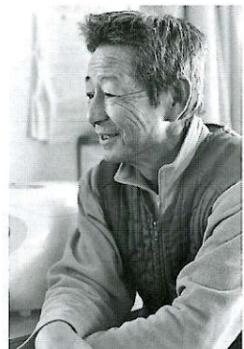
市と協力してツアーを企画した岩手県北バス久慈営業所の北俣勝己所長は「全国各地で路線バスが廃止されていま



路線バスを観光に活用し、利用促進を図る北俣所長

す。通院などの利用だけでは近い将来、久慈市の路線バスの存続も難しくなると思えます」と、バスの現状について厳しい見解を示します。

「ただ久慈海岸線などには全国に誇れる名勝地があります。PRの仕方しだいでお客さんも集められるはずで、路線バスを観光に活用することで、利用者と運賃収入を確保していければと考えています」と、路線バスの活路を見出します。



バスに対する地域の強い思いを語る谷地会長

地域必死 一丸の取り組み

路線バスを守るために取り組んでいるのは、市やバス事業者だけではありません。枝成沢町内会（谷地秀人会長は、バスに乗って1〜2

区間移動し、出発地点まで沿道の清掃活動をして帰るといった取り組みを毎月第2・第4日曜日に行っています。毎回、約20人が運行区間ごとに手分けして

大切な足 存続願う利用者

ぐっと冷え込み、真冬日となった1月13日、天気は荒れ、市内中心部は約17cmの大雪に見舞われました。出掛けるのをためらうほどの悪天候。それでもバスは市民の足として走り続けます。

診察を受けに久慈病院に来たという横澤田セツさん（大川目町）は「診察はバスの時間に合わせて予約しています。バスがなくなるのは困ります」と話します。久慈駅でバスを待っていた

日ノ沢アヤ子さん（小久慈町）は「こんな雪の日に移動するのは大変です。どうしてもバスが必要になります。以前に比べバスに乗る人は減ってしまいましたが、どうにか続けていってほしいです」と、願いを込めます。バスの大切さを知る利用者の声は切実です。

警鐘鳴る 今、考えるとき

「路線バスは走っていて当たり前」。普段、バスを必要としない多くの方はこう考えて

■ 5年で激変した路線バスの状況

平成17年度	JRバスが山根線など5つの路線バスを廃止。旧久慈市が山根線を代替運行
平成18年度	JRバスが市内7路線の廃止の意向を示す
平成19年度	JRバスが市内7路線を廃止
平成20年度	市民バス誕生。市内すべての路線バスの運営が市に
平成21年度	市民バス2年目。運行経費は増える見込み

ていることでしょうか。

しかし当たり前のように走っていたJRバスは、利用者の減少によって路線廃止に追い込まれ、市民バスの誕生後も、状況は厳しさを増しています。路線バスの状況は、わずか5年で激変しているのです。（右表）

この現実をみても10年後、20年後もバスは当たり前前に走っているといえるでしょうか。バスの将来には警鐘が鳴り始めています。今は若く、自家用車を持つ方でも、将来はバスを必要とする方がきつというはず。だからこそ今、皆さんにバスのことを考えてほしいのです。

活路を模索

バスの利用を促進 取り組みは続く



バスの利用促進を目的に開催した久慈海岸線ウォーキング

谷地会長の言葉には、祈りにも似た地域の必死さがにじみでていました。

模索続く 新たな展開検討

市民バスに愛着を持ってもらい、利用促進につなげるため、市は新たな展開を検討しています。

バスに対する市民のニーズを調査し、より効率的で利便性の高い運行計画を立てるため、運行経路やダイヤ編成などを検証する事業を考えています。また本年度実施した観光資源を活用しての企画やイベントツアーのほか、親子でバスを身近に感じ、地域の理解を深めるための取り組みをバス事業者と共同で行いたいと検討しています。

しかしバス利用者を増やす特効薬はありません。現状を打開するための活路の模索は、今後も続きます。

利用が力 皆さんの支えを

来年度、市民バスは3年間の運行委託期間を終了します。市は平成23年度に向けて、これまでの利用状況を踏まえた運行路線や便数の見直しを行います。

バスは大切な存在です。市は今後も市民の足を確保するための取り組みを進めます。しかし市の財政は依然苦しい状況です。このままバス利用者が減り、市が負担するお金が増え続けられれば、いつの日か、バスを運行し続けることが難しくなる時が来るかもしれません。

市民バスは、名前の通り市民の皆さんによって支えられています。皆さん一人一人に利用してもらおうことがバスにとって一番の力になります。皆さんの協力があれば、10年後、20年後も走り続けていけるはずです。

自分や家族の将来のため、まずは一度、市民バスに乗ってみてはいかがでしょうか。どうかバスの利用にご協力をお願いします。

バスに力を

将来の「足」のため 今、皆さんの利用が必要で

利用が力に

必要なのは、皆さんの支え



久慈病院で、真冬の寒さに耐えながらバスの到着を待つ高齢者





市は、市民の皆さんの意見や提言を市政に反映させるため、毎年、市政懇談会を開催しています。本年度は昨年10月27日から11月24日まで、市内11会場で開催しました。

今回は、移行期限まで1年半と差し迫ってきた「地上デジタル放送に係る市の取り組み」と「環境基本計画の概要」について、担当課が説明しました。

参加した476人の方々からは、地デジや環境のほか道路や福祉、教育関係など、165件の意見や提言などが寄せられました。

皆さんからいただいた意見や提言は、懇談会終了後、各担当課で再び検討させていただきます。すべてに答えられるわけではありませんが、皆さんの声を参考にし、より住みやすいまちづくりを目指していきます。

次のページでは、主な質問や意見を担当課の回答と合わせて紹介します。問い合わせは、まちづくり振興課（☎52-12116）または各担当課へ。



10月30日、河南地区を対象に開かれた市政懇談会。参加者の皆さんから、さまざまな声が寄せられました

市政 11会場で476人が参加

寄せられた165件の声

懇談会



雇用対策 取り組みの内容は？

☎ 商工観光課 (☎52-2123)
産業開発支援担当 (☎52-2369)

声 雇用対策として、現在どのような事業を行っていますか。今後の事業の進め方も教えてください。

答 雇用の創出・確保は市の最大の課題。主に次の事業に取り組んでいます。

■緊急雇用で雇用を創出
平成20年度から国が実施している「緊急雇用創出事業」を「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用しながら雇用対策を進めています。本年度はマイマイが幼虫駆除対策事業など38事業を実施し、116人を雇用しました。国の両事業は来年度も継続される予定です。今後も雇用機会の増加に努めます。

■企業を支援し雇用確保
立地済みの企業、市内企業の事業拡大への支援や、企業の誘致を進めながら、雇用の確保・創出を図っています。

国の事業も活用しながら雇用対策を進めています



不法投棄 なくならよう徹底を

☎ 生活環境課 (☎54-8003)

声 ごみが道路に散乱するなど、不法投棄が多いと感じています。パトロールを強化し、不法投棄がなくなるよう徹底してはどうでしょうか。

答 不法投棄の原因はモラルの欠落です。広報紙や回覧などで啓発活動を行っています。残念ながらもだになくなりません。

市は、不法投棄の未然防止と早期発見のため、各地区を監視巡回する10人のパトロール員を配置しています。本年度は監視カメラの設置のほか、緊急雇用対策事業を活用してパトロール員の増員をし、監視を強化しています。

不法投棄を根絶するには、市民の皆さんの協力が必要不可欠です。今後も不法投棄の監視、通報にご協力をお願いします。

不法投棄の根絶に向けて監視を強化しています



地デジ化 状況の把握と支援を

☎ 政策推進課 (☎52-2115)

声 市内には高齢者世帯が多く、テレビの地上デジタル化を理解していない人もいると思います。地デジの実施世帯の把握と、早めの支援が必要だと思えます。

答 市民の皆さんに地デジについて理解していただくよう、本年度は、国が主催する高齢者向け説明会の開催に協力し、市も市政懇談会で説明を行いました。しかし説明会に参加されない方も多く、まだまだ取り組みが必要な状態です。

市は来年度、電気店などに協力をいただき、地デジの移行状況調査と難視地区の確認を行いたいと考えています。調査で得た情報は電気店に公開し、地デジを進めるために有効活用してもらいたいと考えています。

地デジを進めるため調査などを行う予定です



土風館 市街地の波及効果は？

☎ 中心市街地活性化推進室 (☎52-2123)

声 やませ土風館は中心市街地活性化の核として建設されました。市街地や商店街への波及効果がどの程度あったのか教えてください。

答 観光情報の発信と市民の交流の場であるやませ土風館は平成20年度、64万9千人に利用いただき、昨年9月には入館者100万人を達成しました。土風館のみの効果ではないと思いますが、市街地の商品販売額などは次のとおり増加しています。

▼商品販売額：平成20年度：50億3800万円（平成15年度は44億6千万円）
▼1日あたりの歩行者通行量：平成21年：4284人（平成18年は3871人）
▼定住人口：平成21年10月末：2006人（平成20年3月末は1992人）

市街地の販売額や通行量などが増加しています

市政懇談会の参加者数と提言等数

開催日	対象地区	参加者数	提言等数
10月27日	山根	46人	9件
10月30日	河南	48人	20件
11月4日	長内	71人	15件
11月5日	河北	34人	11件
11月6日	山形	43人	18件
11月10日	侍浜	68人	19件
11月12日	夏井	40人	16件
11月13日	小久慈	15人	17件
11月17日	各種団体	42人	6件
11月19日	宇部	49人	16件
11月24日	大川目	20人	18件
	計	476人	165件

回答内容は詳しくはこちらで

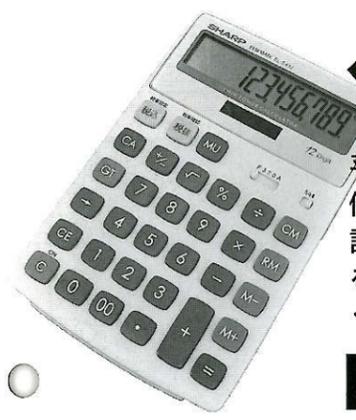
市政懇談会の中でお寄せいただいた、すべての提言や意見などの内容と、それに対する詳しい回答内容を一つの資料にまとめました。資料は2月上旬に次の場所に備え付けます。資料は市ホームページ（<http://www.city.kujiiwate.jp/>）にも掲載しますので、どうぞご覧ください。

■資料の備え付け場所＝◇市役所本庁舎◇山形総合支所◇各支所（侍浜・宇部・山根）◇地区公民館（小久慈・大川目・夏井・長内）◇市立図書館◇山形図書館



申告受付相談

2.16(火)
3.15(月)



平成22年度の市県民税、国民健康保険税などの申告受付相談が始まります。必要な書類を準備して忘れずに申告してください。

申告は忘れずに、お早めに。問い合わせは税務課(☎52-2114)へ

相談の日程と会場

相談は税務課(市役所1階)のほか下記のとおり巡回申告相談も行います。申告期限が近づくと会場が大変込み合います。早めに申告しましょう。問い合わせは税務課(☎52-2114)へ。

市役所での申告受付相談

- ▶日時=2/16(火)~3/15(月)の平日8時45分~17時
- ※月曜日は18時まで(3/15は17時まで)
- ※3/14(日)は受け付けます
- ▶会場=市役所1階税務課

各地区での巡回申告相談

対象地区の方以外は受け付けかねます。ご注意ください。

月日	時間	対象	会場
2/12(金)	10:00~12:00	来内	来内地区集落C
	14:00~16:30	霜畑	霜畑地区営農研修館
2/15(月)	10:00~12:00	荷軽部	荷軽部地区集落C
	14:00~16:30	関	霜畑地区コミュニティーC
2/17(水)	10:00~12:00	戸呂町	戸呂町地区集落C
	14:00~16:30	繋	つなぎ地区消防コミュニティーC
2/18(木)	10:00~14:00	小国	小国地区多目的集会施設
2/19(金)	9:30~14:00	大川目	大川目公民館
2/20(土)	9:30~14:00	宇部	宇部支所
		侍浜	侍浜支所
2/22(月)	9:30~14:00	久喜・三崎	久喜公民館
2/23(火)	9:30~14:00	夏井	夏井公民館
2/24(水)	10:00~12:00	山根	山根支所
	14:00~17:00	小久慈	小久慈公民館
2/25(木)	10:00~12:00	日野沢	日野沢公民館
	14:00~16:30	川井下	山形総合センター
2/26(金)	9:30~14:00	川井上	山形総合センター
2/28(日)	10:00~15:00	山形町全域	山形総合センター

※会場名の「C」はセンターの略です

申告の際はこちらを忘れずに

- 印鑑
- 預金通帳
還付金の受け取りや振替に使用します。口座番号などを書いたメモでも構いません
- 所得計算に必要なもの
 - ◆営業、農業、漁業、不動産などの所得…売上帳、仕入帳、経費帳、支払伝票、領収書などをもとに作成した収支内訳書
 - ◆給与や公的年金の所得…源泉徴収票や給与明細書など
 - ※農業所得の申告は簡易計算から収支計算に変わっていますのでご注意ください
- 所得控除に必要なもの
昨年中に支払った社会保険料(国保、年金、介護保険料、後期高齢者医療保険料など)、医療費、生命保険料、損害保険料などの支払いを証明するもの

便利です！ 申告の手引き

申告書の書き方や控除額の計算の仕方などを分かりやすく説明した「申告の手引き」を市役所、山形総合支所、各支所、各公民館に備えています。どうぞご利用ください。また申告書は送付しませんので必要な方はお問い合わせください。

所得税の確定申告は税務署へ



所得税の確定申告が必要な方は、平成21年中に所得控除額を超える事業や不動産等による所得があった方などです。作成した確定申告書などは税務署に郵送または直接窓口へ提出してください。

郵送で提出する場合、申告書(控)に税務署收受日付印が必要な方は、申告書(控)と切手を張った返信用封筒を同封してください。※所得税の確定申告をした方は、市県民税、事業税の申告は不要です

ネットで申告 e-Tax



確定申告は国税電子申告・納税システム「e-Tax」の利用をお勧めします。確定申告の期間中、24時間受け付けています。操作方法も簡単です。詳しくは久慈税務署(☎53-4161)へ。※e-Taxには住基カードが必要です。住基カードの問い合わせは、市民課(☎52-2117)にお問い合わせください。

国保税の納付 困ったら相談を

国民健康保険は、加入者(被保険者)が国民健康保険税を出し合って病気やけがをしたときの医療費に充てる助け合いの制度です。国保は国保税で運営されているので、税を納めない方がいるとお金が不足し、制度を維持できなくなります。

災害などの特別な事情がなく、国保税を滞納している場合は納税している方との公平性が保たれませんので、短い期間の保険証を交付したり、医療費の全額を負担いただくなどの措置を取ることになります。

納付が困難な場合は分けて納めることもできます。そのままにせずにお早めにご相談ください。

次の方は申告が必要です

市県民税、国民健康保険税の申告が必要な方は平成22年1月1日現在、本市に住所があり平成21年1月1日~12月31日までの間に給与(パート収入を含む)や営業、農業、不動産、配当などの所得があった方です。青色申告の場合は久慈税務署で申告してください。

住所がなくても必要な方

市内に住所がない方でも家屋敷課税の対象になる方は申告が必要です。

収入がなくても必要な方

昨年収入がない方でも扶養親族になっていない方や、他市町村に居住する家族などの扶養親族になっている方などは申告が必要です。

要チェック！ 控除の対象

■市県民税の住宅ローン控除
市県民税の住宅ローン控除を受けるための市への申告は今回から原則、不要になりました。会社で行う年末調整または納税義務者の方が税務署

に提出する確定申告書に記載することで控除されます。ただし年末調整、確定申告で必要事項の記載がない場合は、控除の対象となりません。

また退職所得、山林所得がある方と、所得税で平均課税の適用を受けている方(平成11年~18年までに入居した方)は申告が必要になります。ご注意ください。

▼対象:「平成11年~18年」または「平成21年~25年」の間に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある方

▼税務課(☎52-2114)

■国民年金保険料などの控除
平成21年中に納めた国民年金保険料は全額「社会保険料控除」の対象になります。申告の際は社会保険料控除証明書をお持ちください。(証明書は平成21年11月か22年2月のいずれかに送付されます。届かない場合は問い合わせください)

65歳以上の年金受給者本人の介護保険料控除については「平成21年分公的年金等の源泉徴収票」を申告の際にお持ちください。

▼控除証明書専用ダイヤル(☎05701070117)、二戸年金事務所(☎01951231411)

■障がい者の控除
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は控除の対象になります。これらの手帳をお持ちでない方でも65歳以上で介護認定を受けている方は、障がい者控除を受けられる場合があります。この場合は「障がい者控除対象認定証明書」の申請が必要になりますので、お問い合わせください。

▼社会福祉課(☎52-2119)

申告しないと大変です！
国民健康保険に加入されている方は、申告をしなかったら国民健康保険税の軽減などの適用が受けられません。

公営住宅への入居、児童手当、保育園の入園、公的年金や事業資金の融資など各種申請には税の証明書が必要です。申告をしないとこれらに必要な税の証明書の交付が受けられない場合もあります。

納付相談は、市民課(☎52-2118)、収納対策課(☎52-2368)へ

新成人 夢希望

1月10日、成人を迎えた皆さんに、将来の夢や希望、家族への感謝の気持ちを聞きました。
 ■内容…氏名(住所)、①職業 ②将来の夢や希望、③成人を迎えて家族に一言



左/大久保勇哉さん(宇部町) = ①専門学生 ②海賊王にオレはなる! ③でかい家を建ててあげます!!
 中左/福士翼さん(埼玉県) = ①大工 ②てっぺんとったる! ③家族と周りのみんなに感謝感激。これからもよろしく。
 中右/中村勇輝さん(宇部町) = ①専門学生 ②億万長者 ③これからよろしくお願いします。
 右/小袖寛明さん(宇部町) = ①建設業 ②きれいな嫁をもらう ③悪ガキですみませんでした。



左/米澤康平さん(門前) = ①大学生 ②立派に暮らす ③ありがとうございます。
 中/下向大介さん(野田村) = ①秘密 ②立派な大人になる ③ありがとう。
 右/鈴木翔平さん(天神堂) = ①整備士 ②立派な車に乗る ③ありがとう!!



左/北田沙紀さん(夏井町) = ①接客業 ②お嫁さんになる! ③いつもありがとう。立派になりました!!
 右/宮下愛美さん(夏井町) = ①接客業 ②幸せになる! ③いつもありがとう。立派になりました!!



左/川向翔一さん(川賀) = ①春から美容師 ②独立!自分の店を持つ! ③今までありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
 右/宇部雄基さん(寺里) = ①専門職 ②地域に貢献できるいい大人になる ③今まで育ててくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

左/小上美保さん(盛岡市) = ①専門学生 ②ステキなお嫁さん ③ありがとう。これからも甘えさせてください。
 中/佐々木明美さん(畑田) = ①会社員 ②仕事と遊びを充実させる ③辛抱強く育ててくれてありがとう。
 右/外館梨奈さん(東京都) = ①専門学生 ②恋人ほしい ③ありがとう。大好きよ♡

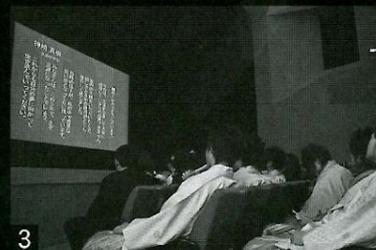


左/生平晋さん(東京都) = ①大学生 ②裁判所職員 ③今までありがとうございます。
 中/竹中僚さん = ①製造業 ②新車を買う ③今までありがとうございました。
 右/岩崎雄大さん(天神堂) = ①専門学生 ②安定した仕事 ③ありがとうございます。

左/鳥居美紀さん(盛岡市) = ①サービス業 ②セレブ ③こんなに立派に成長しました。
 右/田高良由美子さん(東京都) = ①介護員 ②やさしいママ ③今まで迷惑かけましたが、これからは恩返ししたいです。



1/「誓いのことば」を力を込めて読み上げる石崎さん(左)と外野さん
 2/新成人を代表し、鹿糠委員長(右)から成人の証を受けた小倉さん(中)と外田さん
 3/式典後、上映された恩師からの心のもったビデオレター。当時の思い出と感謝の気持ちが、こみ上げます
 4/会場には、式典の2時間前から新成人の姿が。友人と夢中で記念撮影や会話を楽しみ、喜びをわかちあっていました



宮澤憲司市議会議長らの祝辞の後、成人者代表が誓いのことば。ステージが上がった石崎雅人さんと、外野雪枝さんが「多くの人に支えられ、成人を迎えることができたことに感謝します。この日の感激を忘れることなく、努力をし、何事にも果敢に挑戦していくことを誓い

た。山内隆文市長は式辞で「皆さんは無限の可能性を秘めています。しかしそれを切り開いていくのは自分自身です。生まれ育った久慈市を誇りに、勇気を持って力強く歩んでいってください」と、熱いエール。鹿糠敏文教育委員会委員長は、成人者代表の外田勇樹さんと、小倉里奈さんに成人の証を授与しました。

飲酒運転追放に固い誓い



新成人は1月10日、成人式の会場で募った203人分の飲酒運転追放誓約書を久慈警察署に提出しました。前野裕保さんから誓約書を受け取った石川洋一副署長は「皆さんの誓いを心強く思います。この気持ちを持ち続け周りにも注意を促してください」と感謝していました。

「ます」と力強く述べました。式典後は、中学校時代の恩師からのビデオレターが上映されたほか、地区ごとに記念撮影も行われました。夢と希望に満ちあふれる新成人。満面に笑顔を広げ、人生の新たな一歩を踏み出しました。

成人式

本年度、成人を迎えた495人が、夢と希望を抱き、人生の新たな一歩を踏み出しました。新成人の皆さん、おめでとうございます。

夢抱き新たな一歩

市成人式は1月10日、アンバーホールで開催。本年度、成人を迎えた495人のうち392人が出席し、成人として力強く歩みを進めていくことを誓いました。



上/会場には中学生が願いを込めたポスターも展示。最優秀賞を獲得した欠ノ下祥希くん(夏井中2年)ら4人が表彰されました

左/整備促進の願いを込め、固くつないだ手を大きく掲げる市町村長と平山小児童

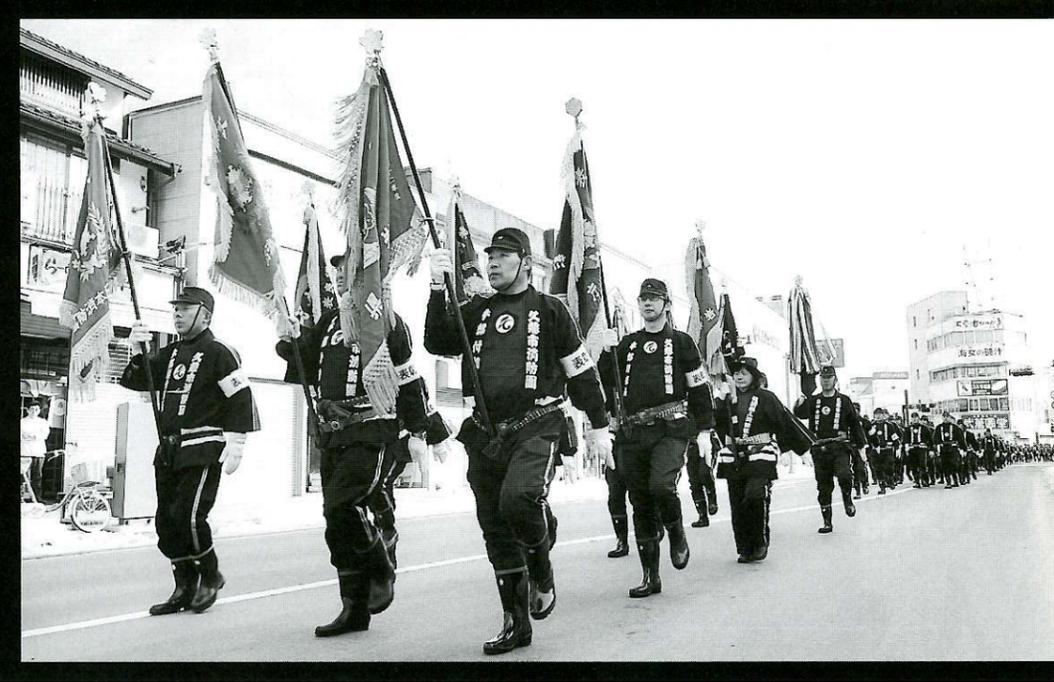
下/全員で万歳三唱。会場全体に団結の力がみなぎります



上/久慈市の消防力が結集。今年もまちの安全と安心を守るため、心をつにしました

右/消防団員らが威風堂々と市街地を行進。その姿からは頼もしさを感じられました

下/「今年も頑張る」。沿道では消防団員の家族らが声援を送っていました



八戸・久慈自動車道整備促進住民大会

一致団結 威風堂々

市消防出初め式で決意を新た

八戸・久慈自動車道整備促進住民大会(八戸・久慈自動車道整備促進住民大会)は1月16日、アンバーホールで開催。八戸市から普代村までの沿線6市町村から参加した975人が早期整備を強く訴えました。はじめに平山小学校の児童7人が「命を守る道」と題して、安全な道路の整備を願うメッセージを読み上げました。山内隆文市長ら沿線6市町村の代表者は「一団になつて頑張らしよう」と、児童らの願いに心えました。主催者を代表してあいさつした北リアスみちづくり女性の会の大槻静子会長は「次代を担う子どもたちのためにも大人が頑張らなければなりません。道路整備を早期に実現させるため、一致団結して取り組んでいきましょう」と、力を込めました。山内市長のほか2人が祝辞を述べた後は、岩手日報社論説委員会の小笠原裕副委員長が特別講演。同大会ボスライコンクルの表彰式や、久慈工業高3年の水上貴史くんの意見発表も行われました。

最後は八戸・久慈自動車道の早期整備を要望する大会決議を拍手で承認し、参加者全員の願いを込めた万歳三唱で大会を締めくくりました。地域活性化の効果が期待される八戸・久慈自動車道(全長約50km)ですが、整備済みの区間は10.4kmのみ。早期整備には、地域全体の声が必要です。皆さん、今後も団結して、道路の必要性を粘り強く訴えていきましょう。



意見発表

■水上貴史さん
まちを一望できる高さの道路や、イベントもできる広い歩道を整備し、人を呼び込んではどうでしょうか。活気あふれるまちと道路の実現を期待します。



特別講演

■小笠原裕さん
人口が減少する中、今後は観光などに力を入れ、交流人口を増やす必要があります。地域の発展は道路に懸かっています。みんなで訴えていきましょう。

道路整備など、未来のまちを考えるフォーラム「ハッピーロードin南相馬(地域づくりフォーラム実行委員会主催)」は12月26日、福島県南相馬市で開かれ、本市から山内隆文市長、北リアスみちづくり女性の会の会の大槻静子会長ら8人が参加しました。フォーラムの主役は高校生。小林歩美さん(久慈高2年)、日野澤輝さん(久慈東高2年)、水上貴史さん(久慈工業高3年)の3人は、福島県や千葉県などの高校生と、道路整備のあり方を中心に意見を交わし、約600人の参加者の前で、住民の意識を高める方法を提言しました。



高速道路と地域のかかわり方について、堂々と意見を発表する高校生

ハッピーロードin南相馬 まちを考え意見を交わす

消防団員募集中

全国的に消防団員が減っています。火災や災害から地域を守るためには皆さんの力が必要です。消防団の活動に興味のある方は、消防防災課(☎52-2173)またはお近くの消防団員にご相談ください。
▶消防団員の資格◆市内に在住または市内の事業所などに勤務する方◆18歳以上の健康な男女



消防職員 熱い意見を発表

1月8日、第2回消防職員意見発表会が防災センターで開かれ、久慈消防署の伊藤紀彦さんが最優秀賞に選ばれました。伊藤さんは2月19日、盛岡市で開かれる県大会に地区代表として出場します。



日野沢小 暦で防火を訴え

日野沢小学校(田中淳校長・児童6人)は、防火標語付きの手作りカレンダーを約50枚作成。12月27日、児童とPTAらは地域内の全世帯にカレンダーを配布し、火災の防止を強く訴えました。



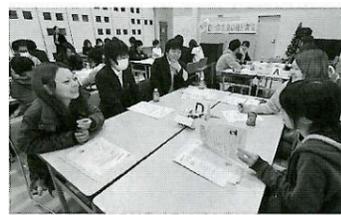
消防団に消防車両を交付

12月21日、防災センターで消防車両交付式が行われました。消防団第5分団と第6分団に小型動力ポンプ付き積載車が各1台、久慈消防署には高規格救急自動車1台が交付されました。

心交わし意欲を燃やす

若年労働者の意見交換会

若年労働者の職場定着を目指す意見交換会（久慈雇用開発協会など主催）は12月18日、やませ土風館で開かれました。14事業所から参加した23人は、4つのグループに分かれて仕事の悩みや不安、抱負など、心の内を語り合いました。意見発表後は食事会も開かれ、参加者は笑顔で交流し、人脈を広げていました。



意見を交わし、徐々に打ち解ける参加者

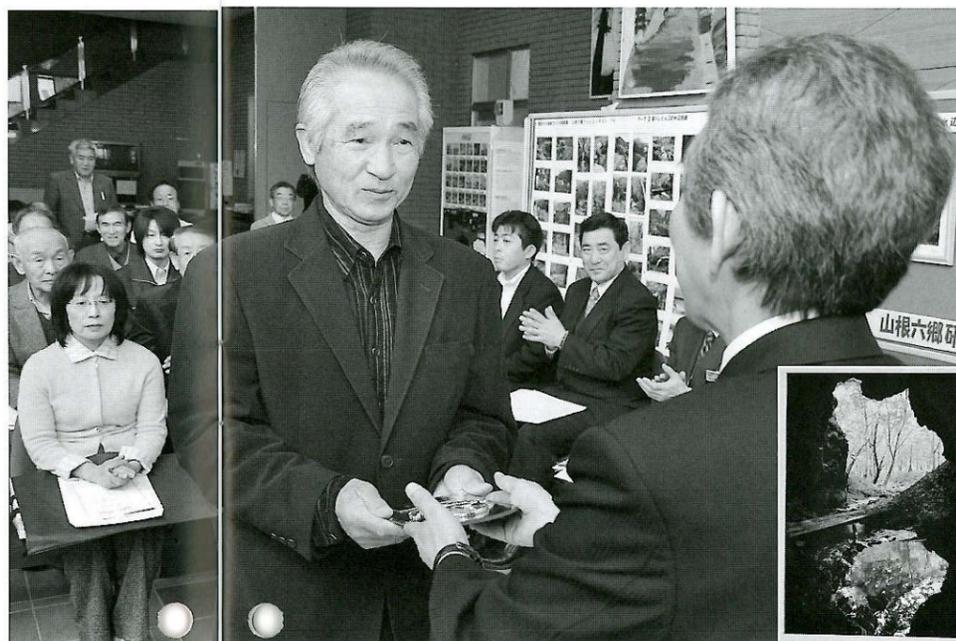
講師を務めたコミュニケーションアドバイザーの田原美晴さんは「今日の出会いを大切に」とアドバイス。市内の飲食店に勤める秋山政人さん（湊町）は「いろいろな話が聞けて刺激に。頑張っで地元を活性化していきたいです」と意欲を燃やしていました。



山根の魅力ある風景を見事に切り取った受賞作品



写真を確認しながら、意見を交わしました



山内隆文市長から副賞の盾を受け取る櫻庭さん。右下は、櫻庭さんの市長賞受賞作品「神秘・森と泉」

景観から地域づくりへ

山根六郷フォトコンテスト

カメラのレンズを通して山根町の景観を確認・点検し、地域づくりにつなげようと山根六郷研究会（桑畑博会長）が企画した山根六郷水辺景観フォトコンテストの表彰式は1月20日、久慈地区合同庁舎で開催。美しい景色を収めた130点の作品が飾られた会場で、受賞者11人に賞状などが贈られました。

市長賞を受賞した櫻庭義孝さん（大川目町）は「山根は水の里。すばらしい被写体に恵まれました。受賞を励みに、これからも魅力ある風景を追い掛けていきたいです」と、喜びを語っていました。

表彰式終了後は、会場を移して山根町の水辺景観を守るための意見交換会を開催。参加者は「水辺の美しさは、水の源である山があってこそ。山の保全も必要」「沿道の草刈りをすれば、もっと景観の良さが際立つ」など、意見を交わしました。



広報リポーターの突撃取材！

大アにワぎビわのい市



アワビのつかみ取りに挑戦する参加者

北三陸くじ冬の市は1月23日、やませ土風館周辺で開かれました。今回は「アワビまつり」。多くの方がアワビのつかみ取りに挑戦するなど、大いににぎわいました。2月28日には「毛ガニまつり」が開かれます。（生平隆リポーター）

ミ孫ズとキー団緒子に



一年の健康と豊作を願い、みんなで飾りつけ

1月7日、大川目公民館の小正月行事でお年寄りと小学生計62人が交流を深めました。参加者は一緒になってミズキ団子作り。全員でもちをほおぼりながら、完成したミズキに夢を抱ける社会の到来を祈っていました。（小倉利之リポーター）



「は～そうやんのがあ」。講師を務めた職員からコツを学ぶ参加者

笑顔で挑戦！腕振るう

山形で男の料理教室

高齢者を対象とした男の料理教室（市社会福祉協議会主催）は12月24日、山形老人福祉センターで開かれました。16人が参加し、ケーキと肉まん作りに挑戦しました。

料理経験が少ない方ばかりとあって、材料の計量や包丁での切り分けなど、料理の完成までは試行錯誤の連続です。ケーキの生クリーム作りでは、泡立てを頑張りすぎてクリームが固まってしまうというハプニングもありました。それでも参加者は皆、満面の笑顔。会話を楽しみながら腕を振るい合いました。

蒲田富郎さん（山形町）は「みんなで料理すると楽しい。今度は自宅でも手伝いをしてみたいです」と料理の楽しさを実感していました。

地域活性化ヒント探る

市と岩大で地域連携フォーラム

久慈市・岩手大学地域連携フォーラムは1月20日、市内催事場で開催。大学側から次々と語られる先進事例や提案に、約100人が耳をすましました。

藤井克己学長ら5人が、それぞれの研究などをもとに講演。沢辺攻名誉教授は「地域を知る地元の人動き出せば無限の可能性が広がります」と地域資源を生かす活動を呼び掛けました。本市出身の晴山渉助教は、市と共同で進めている「生活系ごみの実態と活用」の研究成果を報告し、「ごみの排出量削減と資源化率の向上を目指し、今後取り組みを進めていきたいです」と意欲を語っていました。

参加者はメモを取りながら、真剣な表情で講演を聴き、地域活性化のヒントを探っていました。



本市出身の晴山助教は、久慈市のごみ排出の現状と課題を報告



豆乳に、にがりを加える様子をのぞきこんで学ぶ参加者

豆腐づくりに興味津々

市生活研究グループで豆っこ道楽

久慈市生活研究グループ連絡会（谷地ユワノ会長）が主催する手づくり豆腐教室「豆っこ道楽」は1月20日、和野伝承館で開かれました。

16人が集まった教室は同会の実演からスタート。おからと分離した豆乳に、にがりを加えて固めるなどの手順を、参加者は興味津々な表情で学びました。実演後は参加者が大豆を砕く作業などに挑戦。最後はできあがった豆腐をみそ汁や豆腐田楽にして味わい、手づくりのおいしさに舌鼓を打ちました。

畑田静子さん（畑田）は「以前、見よう見まねで豆腐づくりをしましたが、難しくて1度きり。今回でコツを学んだので、また家で作ってみたいです」と再挑戦を誓っていました。



■デイサービスセンター
なごみ ☎53-5225
□久慈市長内町21-2
(関合歯科クリニックそば)

利用者と会話を楽しんだり、スタッフに相談をしたり、どなたでも自由に見学できます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



介護の仕事に熱意を注ぐ新成人
さちこ
下館 幸子さん
(小久慈町・20歳)

成人迎え、増すのは意欲
いつか、人に教えられる存在に――

「なごみ」で介護の仕事に励む下館幸子さん。今年、晴れて成人を迎え、多くの友人とともに新たな人生の門出に立ちました。

下館さんが介護員を目指したのは中学生のとき。おばあさんが病気で倒れたのがきっかけだったといいます。「わたしは大好きなおばあちゃんの助けになることができませんでした。でも介護員の方は違います。楽々と体を動かしてあげたり、たんを取ってあげたり。その姿がとても格好よく見えたのです」。下館さんは久慈東高校に進み介護の勉強を始めました。実習で介

護の難しさを実感しても、介護員を目指す気持ちが揺らぐことはありませんでした。

高校卒業後は神奈川県の特別養護施設に就職。経験を積んで久慈市に戻り、昨年「なごみ」で働き始めました。

仕事は利用者の送迎、健康チェックに始まり、入浴に昼食、午後はレク活動と、毎日一人一人に笑顔で接しています。

「一番難しいのは利用者の方が倒れたときです。はじめは慌てるだけでしたが、今は冷静に対処できるようになりました。事故が起きないように注意を払いながら、心を込めて仕事をしています」。下館さんの言葉からは熱意と自

信が感じられました。

ある日、下館さんは利用者からこんな言葉を掛けられたといいます。「いい孫を持つたなあ。いつまでも頼っていただけるよう長生きしたいなあ」。下館さんは「本当にうれしかった。介護の仕事を選んでよかったと思います」と、笑顔で振り返ります。

成人を迎え、意欲は高まるばかりです。下館さんは「まだまだ覚えることがありますが、もっと勉強して、いつか人に教えることができる大人になりたいです」と、力を込めます。大人としての確かな一歩。下館さんは前を見据えて歩き出しています。

侍浜保育園・デイサービスセンターでタイムカプセル発掘

思い出に再会 目輝く

侍浜保育園と侍浜地区デイサービスセンターは12月23日、10年前に敷地に埋めたタイムカプセルを発掘。発掘に立ち会った当時の施設職員や園児・利用者ら約50人が思い出の品に再会しました。

タイムカプセルは平成11年12月10日、園児やデイサービスの利用者らが「21世紀へのメッセージ」と題して自分の夢や願いを書いた手紙のほか、施設の写真、新聞記事などを入れたものです。

発掘作業は、高校生・中学生へと成長した当時の園児が中心となって進めました。カプセルが埋められた位置は地下約1.5m。約30分後、苦勞の末に引き揚げると大きな拍手がわき起こりました。



「あの日」のままの手紙に再会。自然と笑みがこぼれます



心を込めて受け渡し 引き揚げは2人がかり みんなでせっせと作業

10年前を思い出し、50人は皆、感慨深げ。カプセルから取り出した148通の手紙を、生徒代表の浅水美慧さん（久慈高1年）と、久慈清太郎くん（侍浜中2年）から受け取った久慈匡弘侍浜郵便局長は「10年前の夢や希望を読み返し、次に向かって頑張ってください」とエールを送りました。浅水さんは「当時の気持ちや思い出し、頑張りたい」と目を輝かせていました。

手紙は12月28日にポストに投函。切手は侍浜郵便局が寄付したものです。

柔道少年少女 総本山で技磨く



積極的に乱取り稽古をする参加選手

久慈少年柔道強化遠征事業は1月6日から8日まで、柔道の総本山である講道館（東京都）などで行われました。

同事業は、平成28年に久慈市で開催予定の国民体育大会柔道競技を見据え、市内小・中学生の集中的な強化を図るものです。大会成績などをもとに選抜された選手22人が、岩手県柔道連盟の選抜選手5人とともに技を磨きました。

稽古は全国トップチームと合同で行いました。参加選手は少しでも学び、強くなろうと、強豪選手に果敢に立ち向かっていました。後藤和剛くん（長内小6年）は「たくさん稽古して、もっと寝技や立ち技を強化したい」と、意欲を燃やしていました。

侍浜中 地域に真心プレゼント



感謝を込め、丁寧に掃除する生徒

侍浜中学校（新毛助直校長・生徒85人）は12月24日、地域の高齢者宅を訪問して掃除などをする「まごころサンタの大作戦」を行いました。生徒は5～6人の班に分かれ、18軒を訪問。日ごろの感謝を込めて窓ふきや網戸の掃除に汗を流しました。

初めて訪問を受けた久慈塚子さんは「助かりました。生徒から元気をもらおうようです」と感謝いきり。西野哲哉くん（2年）は「喜んでもらえるとうれしい。今後も続けたいです」と笑顔で話していました。

子育て支援センターだより

TEL 52-3210

- 2月後半～3月前半の予定■
- ◎ 2/17(水) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:00
 - ◎ 2/18(木) おやつ「スコーン作り」 10:30～12:00
 - ◎ 2/22(月) 園開放「小久慈保育園」10:00～11:30
 - ◎ 2/24(水) 音楽で遊ぼう 10:30～12:00
 - ◎ 3/1(月) おやつ「おひなさまクッキー作り」10:00～12:00
 - ◎ 3/2(火) 季節の遊び「ひな祭り会」10:30～11:30
 - ◎ 3/3(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30

■利用案内■
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時（土曜日は8時30分～13時30分）◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日◇利用料…無料

子育て支援センターは赤ちゃんとお母さんのコミュニケーションの場です。育児相談も受け付けています。どうぞ気軽にお越しください。

図書館だより



《市立図書館》 「浅田真央、18歳」
宇都宮直子 著 文芸春秋
新しいコーチに、ライバルとの勝負。悩みながらも大きく成長し、輝き続けた浅田真央選手は何を胸にリンクに上がっていたのでしょうか。オリンピック前に必読の1冊です。

《山形図書館》 「美術屋の道具箱」
長内 努 著 荒蝦夷
著者は、おらほーの劇場の舞台も担当する美術屋さん。盛岡を舞台に、昭和の風景や人々の生き方をつづっています。ちょっぴり懐かしく、楽しめる1冊です。

■休館日…月曜日、祝日（祝日が月曜日に重なる場合は翌日）、毎月末日 ※2/28(日)は臨時開館
《市立図書館 ☎53-4605》
■開館…9時～18時（土日は17時まで）
●不況に強くなる図書展…不況時代を乗り切るための節約やマネーの裏技など生活のヒントがたっぷりの本を展示・貸し出し 2/3(水)～21(日)
●図書館映画会…「トム・ソーヤの冒険」などを上映 2/13(土)①10:00～②15:00
●チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせを行います ①2/13(土)14:00～②2/27(土)14:00～
《山形図書館 ☎72-3711》
■開館…10時～18時
●企画展「郷土を知ろう！岩手の図書展」…岩手に関する本が盛りだくさん 2/3(水)～17(水)

読書は家族のコミュニケーションの一つです。家族で本を読み、感想を話し合いませんか？

暮らしの 情報

このページでは、暮らしに役立つ
情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話
です。また、上記の代表電話から
もつながります

募集

市民スキー・ポード大会

- ▶日時…2月21日(日)9時～
- ▶会場…平庭高原スキー場
- ▶種目…①スキー・アルペン競技(大回転)…年齢によって、小学3年生以下から61歳以上まで7部門に分かれます②スノーボード・アルペン競技(大回転)…年齢別なし
- ▶参加料…500円 ※中学生以下は無料
- ▶申し込み…2月12日(金)まで

千葉運動具店(☎52-0300)
申込先 馬場商店(☎72-2011・☎52-2663)
平庭高原スキー場(☎72-2944)

久慈市スキー協会(市役所内) ☎52-2111

市営住宅の空きあります

住宅名	戸数	家賃(月額)
川井団地	2戸	2,900円～4,900円
宇部和野平地区住宅	1戸	2,000円～3,000円

- ※家賃は収入に応じて算定します
- ▶申し込み…2月12日(金)まで
- ☎建築住宅課 ☎52-2120
- ☎山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

今後の高校教育ご意見を

12月、県教育委員会は「今後の高等学校教育の基本的方向(案)」をまとめました。詳しい内容は県教育委員会HPに掲載しています。皆さんのご意見をお寄せください。

- ▶募集期間…2月28日(日)まで
- ▶意見の送付…市町村名と氏名が団体名を明記し、次のいずれかの方法でお送りください(電話は応募不可)

郵送	〒020-8570 岩手県教育委員会事務局学校教育部(住所記載不要)
FAX	019-629-6144
メール	DB0003@pref.iwate.jp

久慈教育委員会学校教育室 ☎019-629-6205

市民農園で野菜作り挑戦

平成22年度の市民農園の利用者を募集します。この機会に野菜作りに挑戦してみませんか。

- ▶対象…農地を所有しない市民
- ▶場所…区画数…天神堂37地割181番地1・15区画(1区画45㎡)
- ▶利用料・期間…年間1,000円(1人1区画)・貸付決定日～翌年2月末日
- ▶申し込み…2月26日(金)まで。申し込み多数の場合は3月5日(金)10時から農政課で抽選を行います

久慈農政課 ☎52-2121

いのちの大切さ考えよう

自殺予防の取り組みについての講話や、マンドリンシンガー清心さんのコンサートを行います。セミナー終了後には心と生活の個別相談会も行います。ぜひご参加ください。

- ▶日時…3月4日(日)13時30分～16時
- ▶会場…アンバーホール
- ▶申し込み…2月25日(日)まで
- 久慈保健所企画管理課 ☎53-4987

お知らせ

インフル予防の対象拡大

1月から中高生(相当する年齢の方を含む)と65歳以上の方への新型インフルエンザのワクチン接種が始まりました。接種を受けるには、医療機関への予約が必要です。ワクチン接種に関する質問や接種費用の助成については、保健推進課にご連絡ください。

久慈保健推進課 ☎61-3315

母子家庭などの法律相談

母子家庭の母子や寡婦、父子家庭の父子を対象に、弁護士が、困りごとや悩みなどの相談を無料で受け付けます。

- ▶日時・会場…①2月17日(水)10時～15時②2月18日(木)9時30分～14時30分・合同庁舎相談室
- ▶申し込み…事前に申し込みください

久慈振興局保健福祉環境部 ☎53-4982

学区外就学希望は相談を

就学する小・中学校は学区で指定されていますが次に該当する場合は、学区外への就学が認められます。学区外就学を希望する方はご相談ください。

- ①両親が共働きなどの理由で、下校後、祖父母などの家や自営業の業務先で保護監督する場合
- ②指定校に特別支援学級がない場合
- ③転居の場合⇒卒業または年度末まで転居前の学校に就学
- ④家の建築で転居予定の場合⇒転居予定先の学校に就学
- ⑤きょうだいが学区外に就学している場合
- ⑥通学距離、交通環境、通学の安全上などから特に配慮が必要と認められる場合
- ⑦教育的配慮が必要と認められる場合

久慈総務学事課 ☎52-2154

軽自動車など手続き早めに

軽自動車、バイク、小型特殊車両などを廃車したり、所有者などを変更した場合は15日以内に届け出るよう法律で定められています。軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されますので、手続きが済んでいない方は、早めに手続きを済ませましょう。※車台・ナンバーが無く、廃車できない場合は税務課にご相談ください。

久慈税務課 ☎52-2114

車の登録・検査は2月中

自動車の登録や検査手続きは毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変込み合います。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に済ませるようお願いします。

- ▶窓口の受付時間…平日8時45分～16時(12時～13時を除く)◇自動車登録・検査は…☎050-5540-2010へ◇車検予約は…☎050-5540-2110へ

※軽自動車の問い合わせは、軽自動車検査協会岩手事務所(☎019-639-8011)へ

久慈東北運輸局岩手運輸支局 ☎019-638-2154

市議会定例会日程(予定)

◇本会議…2月8日(月)◇一般質問…2月18日(木)・19日(金)◇常任委員会…2月22日(月)◇予算特別委員会…2月25日(木)・26日(金)◇本会議…3月2日(火)

久慈議会事務局 ☎52-2188

県小・中学校巡回美術展

絵画や美術など県内の優秀作品約300点を展示。ぜひご覧ください。

- ▶日時・会場…2月5日(金)～7日(日)9時～18時・アンバーホール
- 久慈アンバーホール ☎52-2700

映画「ゆずり葉」を上映

人情あふれる東京下町を舞台に、手話で織り成す心温まる映画です。

- ▶日時・会場…2月6日(土)10時～②14時～・アンバーホール

- ▶入場券…◇一般1,200円(当日券は1,500円)◇高校生以下800円(当日券は1,000円)

久慈上映会実行委員会 ☎53-3380

結いっこ講演会ご参加を

講演内容は「心のバリアフリー(仮題)」です。ぜひご聴講ください。

- ▶日時…2月13日(土)13時30分～
- ▶会場…福祉の村

久慈市社会福祉協議会 ☎53-3380

2月の教育委員会議日程

- ▶日時…2月12日(金)15時30分～
- ▶会場…市役所3階第1会議室

※どなたでも傍聴できます

久慈総務学事課 ☎52-2154

観光協が海女の会に寄付



細田会長(右)から寄付金を受け取る村塚会長

久慈市観光物産協会(細田稔男会長)は1月19日、「活動に役立ててください」と、昨年販売した海女Tシャツの売り上げなどから3万円を小袖北限の海女の会(村塚繁好会長)に寄付しました。村塚会長は「感謝します。観光PRなど、今後も久慈市の観光を盛り上げていきたい」と話していました。

おめでた・おくやみ

12/16～1/15届け出分(敬称略)

♥おめでとう ()内は旧姓

- 〔久慈地区〕▷岩脇幸治・愛(笠井)▷高橋勝・詩織(田端)▷大石一暁・光子(村田)
- 〔長内・小久慈地区〕▷小向隆市・ひろみ(藤井)
- 〔夏井地区〕▷田中貴章・千代美(佐京)

◇誕生おめでとう ()内は保護者名

- 〔久慈地区〕▷外野広京(秀樹)▷佐々木慧友(友紀)▷佐藤宏哉(公盛)▷堀久枝(竹志)▷大粒来花(広司)▷上野煌生(行知)▷小柳雄作(雄一)▷二又冨来(健美)▷久世純寧(貴彦)▷中野創太郎(眞)▷切金菜那(克美)▷迫久保愛凛(昌人)▷賀美誠一朗(信次)

- 〔長内・小久慈地区〕▷若狭伶旺(淳)▷藤原桃子(哲)▷畑村莉々佳(明人)▷岸里莉奈(直人)▷速應孝弘(利彦)

- 〔夏井地区〕▷播磨侑奈(達也)▷坂萌瑛(朋和)

〔侍浜地区〕▷野場陽勝(勝)

◆おくやみ申し上げます ()内は年齢

- 〔久慈地区〕▷多喜代康彦(42)▷津内口のり子(61)▷七十刈要五郎(79)▷中野キク(83)▷嵯峨ミエ(81)▷澤山チヨ(100)
- 〔長内・小久慈地区〕▷橋場ハツミ(97)▷根井キク(99)▷渡辺直三(79)▷松川良三(84)▷山田孝悦(86)▷伊藤サタ(84)▷田高ハツエ(85)▷新田大志(35)▷下嶽ハル(93)▷枇杷誠(73)▷村田貞雄(89)
- 〔大川目地区〕▷馬内貞男(71)
- 〔夏井地区〕▷中川原セキ(91)▷西フジ(97)▷大湊キヨ(92)▷小林末五郎(84)▷田村清十郎(87)
- 〔宇部地区〕▷上戸鎖キクエ(86)▷豊巻努(48)▷佐々木三郎(82)
- 〔侍浜地区〕▷越戸ミヨ(86)
- 〔山根地区〕▷葦山文一郎(91)
- 〔山形地区〕▷小笠原郁子(84)▷宅石キミ(81)▷日向西蔵(88)▷大谷内ツエ(85)▷谷地徳男(70)▷七ツ役ミサ(92)▷内間木光一(75)▷沼袋トミ(90)▷間木平チヅ(80)

グリーン家電 エコポイント

グリーン家電製品(地デジ対応テレビ・エアコン・冷蔵庫)を購入して取得したエコポイントで、「べっぴん商品券」と交換いただけます。

エコポイントで、「べっぴん商品券」と交換できます。

協同組合 日専連久慈
TEL 53-2000 久慈市十八日町二丁目14番地
営業時間/9時～18時 土・日・祝は休業

エコポイント 交換商品

交換商品のお申込みについて

エコポイント事務局へお申込みください。

お問合せ先
グリーン家電エコポイント事務局
☎ 0570-064-322
(ホームページ)http://eco-points.jp

事業者コード A192 べっぴん商品券

金額	ポイント数	商品コード
1,000円分	1,000点	1000
5,000円分	5,000点	5000
10,000円分	10,000点	10000
20,000円分	20,000点	20000
30,000円分	30,000点	30000

※「べっぴん商品券」の券種は、1,000円券のみです。
商品コード 10000は、1,000円券が10枚
商品コード 20000は、1,000円券が20枚です。
申込みの際は、事業者コード及び商品コードを間違わないよう十分に確認の上、申込み下さい。

お買物はべっぴんカード

加盟店募集中

加盟店で!!

お買物の際はべっぴんカードをお出し下さい

～お知らせ～

ただ今、「冬のべっぴん感謝祭」の景品を引換中で。平成22年1月29日号「しんこうニュース」で当選者を発表

当選者の皆様は、平成22年3月31日まで景品の引換えを致しますので、本人確認できる書類(免許証等)並びに印鑑を持参の上、久慈ポイントカード会事務局までいらして下さい。

協同組合 久慈ポイントカード会
久慈市十八日町二丁目14番地
TEL 53-2000(日専連久慈内)

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》
祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(ご予算に合わせてご用意させていただきます。)
お気軽にお電話ください。

おおみ屋

久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

平庭高原スキー場まつりを開催! 2/13(土)11時～ 平庭高原スキー場



1 / 「今年も良い年になりますように！」みんなで仲良く赤、黄、緑3色のミズキ団子を飾りつけ
 2 / けんちん汁やもちの準備に、お母さん方も朝から大忙し
 3 / 飾りつけ用のわらも、一本一本、心を込めて編みました
 4 / 「ヨイショー」子どもたちも元気にもちつきに挑戦。もち米は夏井中の生徒が収穫したものです
 5 / 「うつまそー♪」お汁粉などの料理は最高のお楽しみ。みんなでお腹いっぱいいただきました



夏井公民館で小正月行事



1月15日は、五穀豊穡を祈る「小正月」。1月、市内各地区で、小正月行事が行われました。
 1月10日、夏井公民館で行われた小正月行事には、子どもから高齢者まで約200人が参加しました。子どもたちは大人に教えられながら、もちつきやミズキ団子の飾りつけに挑戦し、地域の伝統を学びました。
 飾りつけ後、小正月行事の意味などを説明した西村秀雄館長は「地域の伝統や先人の思いを振り返り、今年の豊作を祈りましょう」とあいさつ。最後はみんなでお汁粉や、けんちん汁を味わい、今年が豊かな年になることを祈りました。

今年の豊作 地域で祈る



ふうき 馬内楓喜くん(1歳7カ月)
 馬内智喜さん、智佳さんの長男(夏井町)



たいき 下館大輝くん(右・1歳10カ月)
 しげと 重仁くん(左・5カ月)
 下館純也さん、美由紀さんの長男と次男(山形町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。

編集後記

▶若さってすばらしい！今年の新成人もみ～んな元気で意欲的！成人式の取材で逆に自分が元気をもらいました▶取材中、新成人から奇跡の一言が。「イケメンのお兄さん。写真撮って～」。おせじと分かっていてうれしくて思わずニコリ♪ ま、言ってくれたのは男性ですけどね…。アハハ…▶話は変わり、皆さんにご報告があります。本年度の岩手県市町村広報コンクールが1月15日に盛岡市で開催、広報くじ8月1日号の表紙が一枚写真の部で3位に入賞しました。これも皆さんのご協力のおかげです。本当にありがとうございます！▶もっと皆さんに読んでいただける「広報くじ」を目指して頑張ります。今後とも、どうぞよろしくお祈りします！(八重桜)

Interview



みんなで守り続けたい
 えいいちろう 前田 栄一郎さん
 (夏井町)

子どもたちの笑い声はやりがいになりますね。地域の伝統や景観。今後もみんなで守り続けていきたいですね。



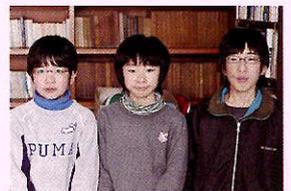
今後もふれあいの機会を
 いくえ 野田 郁恵さん
 (夏井町・後列)

いろいろな年代の人と交流ができ子どもたちも楽しそう。今後もふれあいの機会をもちたてあげたいですね。



みんなでやると楽しい！
 みずき 佐藤 瑞稀くん
 (夏井中1年・前列中央)

もちの真ん中をキネでつくのは難しいですね。みんなでもちつきや飾りつけができて楽しかったです！



来年はもっと高く!!
 しんのすけ 工藤 慎之介くん
 (平山小4年・中央)

もちを高い所に飾るのが難しかったです。もっと大きくなって、来年は高い所に飾るようにになりたいです！